

ソフトウェア品質研究会

部会長 東京ガス i ネット(株) 導管ソリューション部 導管設備情報グループマネージャー 永坂 司 氏
アドバイザー 株式会社エス・キュー・シー 代表取締役 社長 倉田克徳 氏

分科会活動の概要

システムの利用形態（SOR、SOE）によってテストの位置づけが違う整理を行った。またシステム開発のプロセス効率化でテストプロセス改善をうまく進める勘所など検討をしてきた。

今年度はモノ的なシステム品質（QCD）から、システムは稼働してから価値が生まれるコト的なサービスの考え方に変えるとシステムに求められる品質の考え方も変わる。今年度は、システムのサービス品質を検討する。

- ・機能品質では検証出来ないAI時代の品質とは
- ・クラウド TESTING に関して調査・検討を進めていきます

参加対象

- ・業務改革担当者
- ・情報システム部門の担当
- ・システムのサービス品質を考えてみたい方

参加費用

- ・A B C 協会の会員企業 30,000円
- ・会員企業以外 40,000円

開催形式

- ・WEB会議システムのZOOMを活用したセミナー形式で運用。
地方から気楽に参加できるようにしました

開催日程

隔月 全5回 15:00～18:00
当面はWEB開催 7月 2時間 16:00～18:00
WEB懇親会あり、状況を見て参加型開催を検討

取り上げるテーマ

DX時代のソフトウェアテストとは、アジャイル開発の品質戦略、DevOps開発の事例研究、クラウド TESTING の動向、テストツールを実際に使って検証する



ソフトウェア品質研究会

日程

- 第一回 7月17日（金曜日） 16:00～18:00 ZOOMにて開催
全体スケジュール、自己紹介
今年度のテーマの確定
ゴールをどうするか？ 報告書を作成するか？
- 第二回 9月10日（木曜日）
サービス品質とは（諏訪先生を講師にお呼びする）
顧客満足度調査の事例から検討
- 第三回 11月17日（水曜日）
リモートワークにおけるシステム開発の可能性、
リモートテストの可能性
（ツールの説明会）
- 第四回 1月14日（木曜日）
- 第五回 3月15日（月曜日）

